

(別添5)

事業所名 憩いの館グループホーム

作成日：平成 25年 12月 22日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かつたり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	防災時・緊急時のマニュアルが一般的で細かくなく、対処法が明確ではない。	現状のマニュアルを見直し、自施設独自の細かいマニュアルを作る。	日中、夜間を想定し、各職員で現状による対処法を考えて頂き、全員で話し合い、総合的に作成する。インターネット等を利用して、他施設のマニュアルも参考にする。3月・4月の職員会議で完成に向けた検討をする。	5ヶ月
2	2	利用者の地域との関わり持つ機会が少なくなっている。個人的な希望、外出等が少ない。	1～2ヶ月に1度外出を兼ね、ボランティア活動をする。買い物等の外出支援をする。	公民館、神社等に出掛け、清掃活動をする。関係者と話し合い、ホームの意向を伝え、協力を仰ぐ。デイサービスの許可をとり車を借りて、職員1人で1～2人の利用者を参加させる。3月・4月の職員会議で細かい内容を確認する。	5ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。